学校番号	303

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	(学)実用書	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	自主教材など						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

様々な書体、文字の美等、書に関する日本文化に触れ、基本的な文字造形に関する力を育成します。生活の中に書作品を取り入れることで、書を身近なものとして捉え、書をもって心豊かな生活を創造する態度と感性を養います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
書の表現の方法や形式，多様性などについて幅広く理解するとともに，書写能力の向上を図り，書の伝統に基づき，効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
書のよさや美しさを感受し，意図に基づいて構想し表現を工夫したり，作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え，書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的に書の幅広い活動に取り組み，生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，書の伝統と文化に親しみ，書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現の方法や形式、書の表現の多様性について、書の創造的活動を通して理解を深めている。 ・書の伝統に基づき、作品を効果的・創造的に表現するために必要な技能を身に付け、表している。	書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりしている。	書の伝統と文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造的活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	基本造形	文字の筆順・文字の結構の原理について指導する。 辞書を使用し、五つの書体に触れさせる。	a:創造的な書表現をするために書の効果的な表現の技能が身に付き表している。 b:基本的な用筆方法を理解し表現を工夫している。 文字や書の伝統と文化について幅広く理解しその価値を考え書のよさや美しさを創造的に味わっている。 c:五つの書体の美とその表現方法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組んでいる。	・取組観察 ・学習プリント ・提出作品・取組観察	・学習プリント ・提出作品 ・取組観察	・学習プリント ・提出作品 ・取組観察
	姓名書体調べ	表現と用具・用材との基本的な関係、目的や用途に即した形式と表し方、意図に基づく表現の構想と工夫について指導する。	a:創造的な書表現をするために書の効果的な表現の技能が身に付き表している。 b:基本的な用筆方法を理解し表現を工夫している。 文字や書の伝統と文化について幅広く理解しその価値を考え書のよさや美しさを創造的に味わっている。 c:楷書・行書の美とその表現方法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組んでいる。	・取組観察 ・学習プリント ・提出作品・取組観察	・学習プリント ・提出作品 ・取組観察	・学習プリント ・提出作品 ・取組観察
二学期	仮名の成立・仮名の作品制作	仮名の美に触れさせる。 古典に基づく基本的な線質の表し方と用筆・運筆との関係、意図に基づく表現の構想と工夫について指導する。	a:仮名の美を表現するための書の効果的な表現の技能が身に付き表している。 b:基本的な用筆・運筆との関係を理解し表現を工夫し、その美しさを創造的に味わっている。 c:仮名の美とその表現方法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組んでいる。	・取組観察 ・学習プリント ・提出作品・取組観察	・学習プリント ・提出作品 ・取組観察	・学習プリント ・提出作品 ・取組観察

	楷書・行書	文字の楷書・行書の基本について学習させる。 書の美の諸要素の把握と表現効果について指導する。	a:楷書・行書の基本について理解し、楷書・行書の美を表現するための書の効果的な表現の技能が身に付き表している。 b:基本的な書の美の要素を理解し、表現を工夫し、その美しさを創造的に味わっている。 c:楷書・行書の美とその表現方法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組んでいる。	・取組観察 ・学習プリント ・提出作品・取組観察	・学習プリント ・提出作品 ・取組観察	・学習プリント ・提出作品 ・取組観察
三学期	実用書式作品制作	表書きについての実習をする。 慶事及び弔事に関する書について実習する。 贈り物をする際の書について実習する。	a:創造的な書表現をするために書の効果的な表現の技能が身に付き表している。 b:表書きの基本的な用筆方法を理解し表現を工夫している。 文字や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え書のよさや美しさを創造的に味わっている。 c:表書きについて興味・関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組んでいる。	・取組観察 ・学習プリント ・提出作品・取組観察	・学習プリント ・提出作品 ・取組観察	・学習プリント ・提出作品 ・取組観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度